

ショクダイオオコンニャクとは

ショクダイオオコンニャクは、インドネシアのスマトラ島に生育するサトイモ科の希少植物(絶滅危惧種)です。

高さ3m、直径1m以上にもなる大きな花を咲かせることから、「世界最大級の花(正確には花序)」と言われており、腐った肉のような強烈な悪臭を放つことで有名です。

地下に大きな芋(球茎)があり、毎年そこから1枚の大きな葉を出して栄養を蓄えます。このサイクルを数年経て、球茎が充分に大きくなるとその年には葉を出さず、花芽を伸ばして花を咲かせます。



ショクダイオオコンニャクの葉

2025 ショクダイオオコンニャク 解体新書



神代植物公園

Jindai Botanical Gardens

神代植物公園のショクダイオオコンニャク

現在、大温室 熱帯スイレン室に展示中の個体は、今回が6回目の開花となります。この個体は平成8年(1996年)に葉挿しされたものを、平成19年(2007年)に小石川植物園から譲り受け、当園で栽培しているものです。

開花の記録

- 平成23年(2011年)11月30日
植替え時の芋(球茎)の重さ: 19kg
花序の高さ: 107cm
仏炎苞の直径: 73.5cm
メモ 付属体の一部が欠損していました。

- 平成27年(2015年)9月6日
植替え時の芋(球茎)の重さ: 19kg
花序の高さ: 137cm
仏炎苞の直径: 61cm
メモ 付属体は完全な形になりましたが、小ぶりの花でした。

- 令和元年(2019年)7月26日
植替え時の芋(球茎)の重さ: 33kg
花序の高さ: 222cm
仏炎苞の直径: 104cm
メモ これまででもっとも均整の取れた姿でした。

- 令和3年(2021年)6月24日
植替え時の芋(球茎)の重さ: 35kg
花序の高さ: 249cm
仏炎苞の直径: 108cm
メモ これまででもっとも大きく育ちました。(国内第2位の高さ)。

- 令和4年(2022年)12月19日
植替え時の芋(球茎)の重さ: 26kg
花序の高さ: 148cm
仏炎苞の直径: 58cm
メモ 花と葉が同時に出るという世界でも2例目の珍しい咲き方になりました。

- 令和7年(2025年)6月 日
植替え時の芋(球茎)の重さ: 37.4kg

おついに今回も
Jindai Botanical Gardens

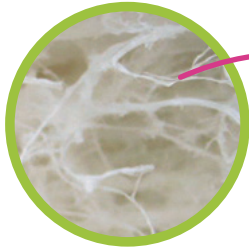


東京都立 神代植物公園 指定管理者: (公財)東京都公園協会
〒182-0017 東京都調布市深大寺元町 5-31-10
TEL: 042-483-2300 (9時半~17時※休園日除く)
月曜日休園(祝日の場合は翌日) <https://www.tokyo-park.or.jp>

注

雄花、雌花は仏炎苞に囲われ
外から見えません。昆虫が媒介
して受粉を行う虫媒花です。

ショクダイオオコンニャクの花の中を見よう!!



※中身



ふぞくたい
付属体

2m以上に伸び、臭い匂いを出す。
中身は白く繊維状になっている。



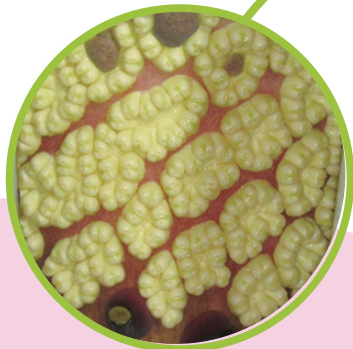
ぶつえんほう
仏炎苞

プリーツ状になっている。
内側は白い粉がついてすべすべしており、
匂いに集まった虫はすべり落ちる。

かけい
花 茎



短い茎で花を支える。
表面は緑色で斑点模様がある。
中身は白くスポンジ状に
なっている。



おぼな
雄 花

たくさん集まっている。
花弁はない。
黄色くモコモコしている。
開花したばかりの時は熟しておらず、
雌花の後に熟す。



めぼな
雌 花

たくさん集まっている。
花弁はない。
赤黒い雌しべがたくさんあり、
柱頭は熟すと黄色くなる。
雄花よりも早く熟す。



きゅうけい
球 茎

重さ：35 kg
直径：50 cm
周囲：159.5 cm



球茎の重さを計測中！
35kgは重い！！

体重計 →

2021
2024



重さ：37.4kg
直径：51.5cm
周囲：159.5cm

← 体重計

2024年12月5日の植替え時点の球茎

この時の植替えでは球茎が滑ってうまく持てず、たらいに乗せて重さを計った。そのままだと液晶が見えないので、体重計の上にシコガをおいてスベアから重さを確認したんだ。さ〜て、どんな花になるのかな？